

2017年10月26日

各位

オリックス株式会社

大規模マルチテナント型物流施設 **埼玉県で「松伏ロジスティクスセンター」を開発** ~最大 8 テナントが入居可能、2019 年春竣工予定~

オリックス株式会社(本社:東京都港区、社長:井上 亮)は、不動産投資事業において、このたび埼玉県に大規模マルチテナント型物流施設「松伏ロジスティクスセンター」(所在地:埼玉県北葛飾郡松伏町)を開発しますのでお知らせします。2019年春頃に竣工する予定で、現在入居企業を募集しています。



建物外観 (イメージ)

本物件は、東京近郊と首都圏を結ぶ国道 16 号線の内側、都心から 30km 圏内に位置します。 東京外環自動車道の三郷西インターチェンジに近く、また、国道 4 号線にもアクセスしやすいため 交通の混雑状況に応じた配送ルートの選択ができ、東京都内への配送拠点として優れています。

建物は、1 フロア約 5,800 坪、地上 4 階建てで、1 階と 3 階の倉庫中央に車路とトラックバースを備えています。最小区画として約2,500 坪から賃借可能とする、最大8テナントが入居できるマルチテナント型の物流施設です。館内は全館 LED 照明および非常用発電機を採用し、入居企業の消費電力削減とBCPに対応しています。4 階部分には従業員が利用できるラウンジを設置し、快適な屋内の休憩室と開放感のある屋外テラスを計画しています。また、大人数での研修や催事等にも対応可能な多目的室や24時間利用可能なシャワールーム、無料の無線 LAN 環境などを配備し、テナントの希望によっては託児所の設置も可能な仕様です。さらに、敷地内には普通自動車用約300 台分の従業員駐車場を設置するなど、建物内外において働きやすい職場環境を整えることで、各テナントの職員採用活動をサポートします。

Press Release



当社は、2002年より物流投資事業に本格参入しました。これまでに東名阪で延べ38物件の開発実績を有しており、埼玉県内では本件が12件目の開発物件となります。都市部へのアクセスに恵まれた圏央道エリアでは、物流施設の開発ニーズが高まっており、当社においても、マルチテナント型の施設開発に注力し、柔軟性が高い計画を保てる開発を推進しています。

オリックスは、今後も進化を続けるサプライチェーンや、発展し続けるインターネット通販市場にも 対応できる最新鋭の物流施設の開発事業を進めてまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】 オリックス株式会社 グループ広報部 石井・松川 TEL:03-3435-3167



休憩室 (イメージ)

Press Release



【物件概要】

名 称 : 松伏ロジスティクスセンター

所 在 地 : 埼玉県北葛飾郡松伏町大字大川戸

交 通 手 段 : 外環自動車道「三郷西」I.C から約 14km

常磐自動車道「流山」I.C から約 13km 東北自動車道「浦和」I.C から約 14km

国道 4 号 越谷春日部バイパス「赤沼」交差点から約 2.7km

敷地面積 : 42,967.41 ㎡ (12,997.64 坪) 延床面積 : 77,305.43 ㎡ (23,384.89 坪)

規模・構造 : 鉄骨造4建 耐火構造

そ の 他 : 床荷重 1.5 t/m 梁下有効高 5.5 m

着 工 : 2018年2月 (予定) 竣 工 : 2019年春頃 (予定)

